



## 初等部だより 4月号

鎌倉女子大学初等部

令和2年4月7日

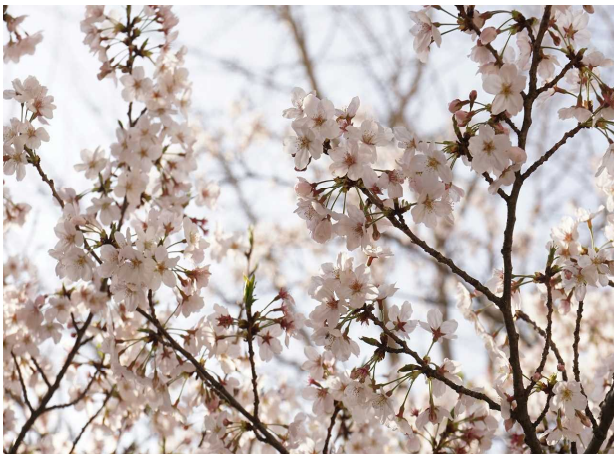
第1号

### ご進級おめでとうございます

部長 勝木 茂

春風とともに、また新しい季節が巡り、新年度がはじまりました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

初等部全体に響き渡る変わらない子どもたちの元気な声、このような時だからこそ、子どもたちの変わらない声に励まされ勇気づけられるように感じます。同時に、子どもたちの健康と安全について、初等部職員一丸となり、引き続き緊張感をもって取り組んでいかなければならないと改めて決意したところです。



久しぶりに登校となった子どもたちですが、明日からまた臨時休業となります。友達と一緒に思い切り遊びたい、先生や友達と一緒に勉強したい。その気持ちをわたしたち職員は痛いほど感じています。どこまで出来るかわかりませんが、初等部職員の力を結集してインターネットを利用した授業など、出来ることはやっていきたいと考えます。今はがまんの時だと思います。鎌倉女子大学初等部は、建学の精神である「感謝と奉仕に生きる人づくり」を基に「豊かなこころ」「確かな学力」「健やかなからだ」を身に付けた品位ある初等部生の育成をめざしています。今は、改めてそのことをより大切していきたいと思えます。

本日、放送による1学期始業式を行いました。始業式の中で、改めて鎌倉女子大学初等部が大切にしている「建学の精神」「教育目

標」「品位ある初等部生になるために」という話をいたしました。ともすると日常生活の中で忘れてしまっている子どもたちもいるように感じます。これらは初等部での生活の中だけで大切にすることはではありません。校門で一礼が出来て、修養の鐘の間、起立して黙想が出来れば全て良いというものでもありません。例えば、登下校時の公共交通機関の中での姿、横断歩道で信号待ちをしているときの姿、友達とのちょっとしたやり取りでの姿・・・これら日常全ての中で大切にしていこうことを目指してほしいと思います。これらは決して簡単ではありません。また、一朝一夕に出来ることでもありません。出来なかつたりうまくいかなかつたりすることは誰だって経験すると思います。しかしながら、このような時だからこそ、鎌倉女子大学初等部生には、これらを心から大切にしてほしいと願います。



保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、昨年度末に引き続きの臨時休業とさせていただきますこと、また、度重なる行事予定等の変更にご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。しかしながら現在、未だ対応が不可欠な状況です。今後も様々な変更をせざるを得ない場合があるかと思えます。

何卒、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。